

第15回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 次第

日時：令和7年3月27日(木)13時45分～15時00分

場所：ピアザ淡海3階 大会議室

1 開会

2 報告

(1) 近江鉄道株式会社2024年度決算見込みについて

資料1

(2) 令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績について

資料2

(3) 令和7年度 近江鉄道沿線市町公共交通計画に掲げる取組計画について

資料3

3 議題

(1) 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会

令和6年度事業実績見込み・収支決算見込み および

令和7年度事業計画(案)・収支予算(案)について

資料4

(2) 国スポ・障スポ 滋賀 2025 観戦応援事業(案)について

(シルバーパス対象者拡大・学生向け観戦応援回数券の造成)

資料5

4 その他

一般社団法人近江鉄道線管理機構 令和7年度事業計画及び収支予算について

資料6

5 閉会

第15回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 出席者名簿

【敬称略】

	所属・団体名等	氏名
委員	滋賀県知事（会長）	三日月 大造
	東近江市長（副会長）	小椋 正清
	彦根市長	和田 裕行
	近江八幡市長	小西 理
	甲賀市長	岩永 裕貴
	米原市長	角田 航也
	日野町長	堀江 和博
	愛荘町長	有村 国知
	豊郷町長	伊藤 定勉
	甲良町長	寺本 純二
	多賀町長	久保 久良
	近江鉄道株式会社代表取締役社長（副会長）	藤井 高明
	一般社団法人近江鉄道線管理機構代表理事	南川 喜代和
	信楽高原鐵道株式会社専務取締役業務部長	山本 和良
	西日本旅客鉄道株式会社京滋副支社長	杉山 幸介
	一般社団法人滋賀県タクシー協会専務理事	松尾 武文
	滋賀県警察本部交通部首席参事官	井上 和幸
	滋賀県教育長	福永 忠克
	滋賀県PTA連絡協議会会長	山添 友美
	滋賀県民生委員児童委員協議会連合会理事	町田 勉
	びわこ学院大学教育福祉学部教授	逢 軍
	一般財団法人滋賀県老人クラブ連合会理事	西澤 基治
	滋賀県地域女性団体連合会副会長	山本 身江子
	一般社団法人グローバル交流推進機構理事長	土井 勉
	関西大学経済学部教授	宇都宮 浄人
	滋賀県立大学環境科学部准教授	轟 慎一
	国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局長	杉田 茂
	一般財団法人地域公共交通総合研究所専務理事	町田 敏章
	一般社団法人滋賀県病院協会事務長会委員	川村 宏
	滋賀県市町社会福祉協議会会長会委員	大塚 ふさ
オブザーバー	国土交通省近畿運輸局交通政策部次長	岩崎 靖彦
	国土交通省近畿運輸局鉄道部長	道久 聡

第15回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 席次表

令和7年3月27日(木)13:45～
ピアザ淡海 3階大会議室

		随 行					【敬称略】
		日野町長 堀江 和博	愛荘町長 有村 国知	豊郷町長 伊藤 定勉	甲良町長 寺本 純二	多賀町長 久保 久良	
事務局・随 行	米原市長 角田 航也						国土交通省近畿運輸局交通政策部 岩崎 靖彦
	甲賀市長 岩永 裕貴						国土交通省近畿運輸局鉄道部 道久 聡
	近江八幡市長 小西 理						国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局 杉田 茂
	彦根市長 和田 裕行						滋賀県警察本部 井上 和幸
	東近江市市長 小椋 正清						滋賀県教育長 福永 忠克
	滋賀県知事 三日月 大造						滋賀県PTA連絡協議会 山添 友美
	議長席						滋賀県民生委員児童委員協議会連合会 町田 勉
	近江鉄道株式会社 藤井 高明						びわこ学院大学教育福祉学部 逢 軍
	近江鉄道線管理機構 南川 喜代和						滋賀県老人クラブ連合会 西澤 基治
	信楽高原鐵道株式会社 山本 和良						滋賀県地域女性団体連合会 山本 身江子
	西日本旅客鐵道株式会社 杉山 幸介						滋賀県病院協会事務長会 川村 宏
	滋賀県市町社会福祉協議会会長会 大塚 ふさ						
	滋賀県タクシー協会 松尾 武文	グローバル交流推進機構 土井 勉	関西大学経済学部 宇都宮 淨人	滋賀県立大学環境科学部 轟 慎一	地域公共交通総合研究所 町田 敏章		

出入口

2024年度決算見込みについて

1. 鉄道事業の着地見込みについて（2024年4月1日～2025年3月31日）

科 目	2024年度実績	2023年度実績	増減	
営業収益	1,462百万円	1,002百万円	+460百万円	+46%
営業費用	1,406百万円	1,256百万円	+150百万円	+12%
営業損益	56百万円	△ 254百万円	+310百万円	-

百万円未満を四捨五入

<営業収益>

管理機構からの保守管理業務の受託収入（+434百万円）及び土地使用料収入（+23百万円）

旅客収入（旅客収入+11百万円）の増、雑収入（△8.2百万円）

<営業費用>

委託費（+227百万円）の増、固定資産税（▲78百万円）の減

※昨年度までは会計処理上、修繕費は県市町等補助金と相殺処理していたため営業費用として計上していませんでしたが、公有民営方式への移行にともない今年度以降は、機構から受託した修繕業務に係る費用は営業費用として計上することになります。

<営業損益>

二種事業営業損益から法人税相当額約3割を控除し、残り約40百万円を管理機構へ年度内にお支払いする。

2. 輸送実績について（2024年4月1日～2025年2月28日）

種 別	2024年度実績	2023年度実績	2023年度増減		2019年度増減比
通勤定期	1,423,209人	1,385,579人	+37,630人	+3%	+3.8%
通学定期	1,587,783人	1,514,502人	+73,281人	+5%	△0.2%
定 期 計	3,010,992人	2,900,081人	+110,911人	+4%	+1.6%
定 期 外	1,450,297人	1,352,238人	+98,059人	+7%	△2.8%
合 計	4,461,289人	4,252,319人	+208,970人	+5%	+0.1%

東近江市



120年続く日本最古級の鉄道

未来の子どもたちに繋げたい！

クラウドファンディング支援プロジェクト

地域の人々に愛される近江鉄道線に対し御支援をお願いします！

- 近江鉄道再生は地域鉄道再生のリーディングモデル!!
- 東近江市は通学利用促進補助金を創設するなど、近江鉄道の利用促進に向けた様々な挑戦をしています!!

東近江市 24.11.-05. から

目標金額 **10,000,000円**

受付期間 2024年11月5日～2025年1月31日

→ 未来の子どもたち ゆき

未来へ繋ぐ私たちの挑戦の限り有効

ふるさと納税ではお礼の送礼品の一例として、「布引焼 ガチャコン電車マグカップ」等をご用意

東近江市 公共交通政策課 TEL: 0748-24-5658

1 寄附額及び件数

- (1) 金額 190,931,200円 (R5 7,502,000円)
(2) 件数 1,927件 (R5 75件)

2 周知活動

(1) SNSを活用した広告

- ① 活用したSNS Facebook、Instagram など
② 表示回数 1,151,708回

(2) イベントを活用した周知

「近江鉄道100形」特別展示イベント(京都鉄道博物館)

- ① 期間 11月23日(祝土)から11月24日(日)まで
※特別展示は、10月29日から11月25日まで開催
② 内容 博物館内に特設ブースを設け、市内の観光や国民スポーツ大会の情報とともにガバメントクラウドファンディングを紹介
③ 来場者数 1,300人/日



定期券購入補助事業

東近江市

補助対象拡大で、さらに利用しやすい!

令和6年度 / 東近江市 近江鉄道・路線バス

通学利用促進補助金のご案内

移動時間と通学・通勤時間に
行き帰りが一瞬
だと負担を軽減
なりやすい!

1 補助金概要

市内在住で、1箇月当たりの定期金額が下記の金額を上回る額を市が補助

利用対象	補助額
鉄道または路線バスのいずれかを 利用する場合	12,000円※を超える金額 ※R5:14,000円
鉄道・路線バスの両方を利用する 場合	17,000円※を超える金額 ※R5:19,000円

2 令和6年度実績

- ・予算額 1,000万円
※3月13日で予算額に達したため申請受付を終了
・申請した学生数 271人 ※R5:167人

愛荘町

～ 愛荘町在住の学生を応援! ～

近江鉄道 通学定期券 申請期限 2025年 2月28日 まで
路線バス 購入補助金

◇ 学生1人につき1年度内1回限り ◇ 詳細は裏面をチェック!!

近江鉄道での通学にかかる経済的負担を軽減するとともに、公共交通の利用を促進することを目的として、通学定期券購入に要する費用の補助を行う

○対象者

愛荘町内に住所を有し、近江鉄道(鉄道・路線バス)を利用して通学する学生がいる世帯

○補助内容

- 通学定期券購入費の20%
・鉄道、バスどちらかのみ 上限10,000円
・鉄道とバスの両方 上限20,000円

○申請条件

対象路線: 近江鉄道全線と路線バス(角能線)
対象期間: 令和6年4月1日～令和7年3月31日
※学生1人につき1年度内1回限り申請可
(複数定期券まとめて申請可)

○R6実績

補助件数: 128件(近江鉄道: 120件 バス: 8件)
高校生: 122件 専門学校生: 2件
中学生・養護学校生・短大生・大学生: 各1件
補助額 : 1,240,900円

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用

近江八幡市

- 1 概要
武佐駅前に屋根付き駐輪場を整備
- 2 施工概要
工場専用線の線路敷跡地にアスファルト舗装を施工し、屋根付き駐輪場を整備
- 3 駐輪可能台数
30台～40台
- 4 総事業費
4,818,000円 ★社会資本整備総合交付金活用事業



日野町

- 1 概要
日野駅前に送迎・施設利用者用駐車場を整備
- 2 施工概要
日野駅隣接地の取得及びアスファルト舗装を施工し駐車場を整備
- 3 駐車可能台数
11台
- 4 総事業費
14,079,700円 ★社会資本整備総合交付金活用事業



近江鉄道(株)

◇発売概要◇

【目的】

- ① さらなる乗車機会の創出
好評の「こども10円フリー」、「シルバーパス」などの子どもや高齢者以外の中間層の乗車機会を創出
- ② 上下分離後の新たな取組として発信・PR
ICOCA導入までの新たなお客様の利便性向上策として実施
- ③ 沿線のにぎわいの創出
沿線のイベントなどのアクセス手段として集客、周遊に活用していただきにぎわいを創出

- (1) 発売期間 2024年10月25日(金)～2025年1月13日(月・祝)
- (2) 発売日 期間中の毎週金・土・日曜日・祝日、年末年始
※年末年始: 2024年12月30日(月)～2025年1月2日(木)
- (3) 発売金額 【ハッピーライドパス】 おとな350円、こども10円
【1DAYエンジョイパス】 おとな400円、こども10円
- (4) 有効区間 近江鉄道(電車)全線 1日乗り降り自由
- (5) 発売箇所 【ハッピーライドパス】 スマートフォンアプリ「RYDE PASS」・「KANSAI MaaS」
【1DAYエンジョイパス】 有人駅・運転士

デジタルフリーきっぷ
「ハッピーライドパス」
画面イメージ

◇発売実績◇

【ハッピーライドパス】

発売枚数 おとな:6,425枚 こども:324枚

【1DAYエンジョイパス】

発売枚数 おとな:54,302枚 こども2,889枚

合計発売枚数 おとな60,727枚 こども3,213

◇発売結果◇

結果として、多くの方にご利用いただきました。
(期間中乗車人員は前年対比 34,000人増)、
発売金額としては、普通乗車券からの移行も多く、
一時的には減収となった。
今後の利用促進などにより損益回復を見込む。

◇お客さまの声◇

- ・普段より近江鉄道に乗車する機会が増えた。
- ・沿線観光に使用した。・初詣のときに購入した。

紙券フリーきっぷ
「1DAYエンジョイパス」
チケットイメージ

近江鉄道(株)

◇実施概要◇

- (1) 運行日 2025年2月15日(土)・2月22日(土)・3月1日(土)
- (2) 乗車料金 10,000円(税込)
- (3) 昨年との変更点
- ① 希望の多かったおでんを復活
 - ② しぼりたての季節ならではの各蔵元のオススメ地酒を日替わりで提供
 - ③ 途中駅で各市町の物販、各蔵元による試飲の実施
 - ④ 社内で利き酒大会
 - ⑤ 社内で沿線の紹介、地酒の紹介を実施
 - ⑥ 近江八幡駅を終点とした運行経路に変更
 - ⑦ ご乗車された方全員に酒粕チーズケーキをデザートとして提供
- (4) 内容
- ① 純米酒9種類と蔵元おススメの地酒が日替わりで3種類
 - ② 滋賀の地酒にあう9マスの特産料理
 - ③ 途中駅での蔵元・沿線市町おもてなし
 - ④ 近江鉄道線1日フリー乗車券

- (5) 運行区間
彦根駅→米原駅→高宮駅(おもてなし)→八日市駅(おもてなし)→近江八幡駅

◇発売実績◇

最終乗客数:211名(目標204名) 2/15:70名 2/22:71名 3/1:70名

◇お客さまの声◇

- ・おもてなしで蔵元と直接話せてよかった ・利き酒大会がおもしろかった
- ・寒かったのでおでんがあったよかった ・来年も続けてほしい ・予約を取ることが大変だった



近江の地酒電車チラシ



高宮駅おもてなしの様子

基本方針1 近江鉄道線を再生・活性化する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
① 安全運行を確保するための施設・設備の維持・整備	鉄道施設・設備の整備	●PCマクラギ化 ●軌道の整備 ●橋梁改修 ●車両点検・整備など	近江鉄道線管理機構 (国、県、沿線市町が補助)
④ 通学定期券の購入促進	定期券購入補助	近江鉄道線、路線バスの通学定期券の一定の金額を超えた分を補助 (R7.3.14終了、271人補助)	東近江市
		中学生以上の近江鉄道線、路線バス(角能線)の通学定期券購入金額の20%を補助する。(R7.2末現在、128件補助)	愛荘町
⑤ 通勤・通学における公共交通利用の促進	沿線企業への訪問	通勤事情についての個別意見交換、学校へのアプローチ等を実施(訪問43事業所)	近江鉄道(株)
	通学定期券の一括販売	7校で実施	近江鉄道(株)
	通学定期券利用喚起	新入生を対象に定期券のご利用案内を沿線の高校に配布	近江鉄道(株)
⑥ 利便性の向上	案内用翻訳機「ポテーク」の継続使用	過年度に3駅で導入した、インバウンド、外国人労働者等への案内ツールの継続使用	近江鉄道(株)
⑦ 快適性の向上	鉄道施設の整備	西武鉄道(株)から中古車両の購入、照明設備のLED化等を実施	近江鉄道線管理機構 (国、県、沿線市町が補助)

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑧ 割引乗車券・企画乗車券の導入	ハッピーライドパス・1 DAYエンジョイパスの発売	近江鉄道線全線をデジタル券350円、紙切符400円(子ども10円)で、乗り放題の新規フリー乗車券を金土日祝日に販売。 (10/25~1/13 大人60,727枚、小人3,213枚販売)	近江鉄道(株)
	びわこジャズ特別デザインの1デイスミルチケットを作成・販売	4/27、28開催のびわこジャズ特別デザインの1デイスミルチケットを作成・販売(大人1,680枚、子ども56枚販売)	近江鉄道(株)
	春休み子ども10円きっぷの発売	3/23~4/7の間、子ども10円で乗り放題のチケットを発売(1,612枚)	近江鉄道(株)
	夏休み子ども10円きっぷの発売	7/13~9/1の間、子ども10円で乗り放題のチケットを販売(3,475枚)	近江鉄道(株)
	シルバースの発行	事前申込の会員証スタイルのパスで、会員証掲示で1乗車100円で乗車可(令和7年2月20日現在、申込数12,149名。利用実績70,627名)	近江鉄道(株)
⑨ キャッシュレス決済の導入	「1デイスミルチケット」のデジタルチケット発売	4/19~スマートフォンアプリ「RIDE PASS」にて「1デイスミルチケット」を発売(令和7年2月20日現在、大人1,265名、小人14名)	近江鉄道(株)
	「ハッピーライドパス」のデジタルチケット発売	「ハッピーライドパス」のRIDE PASS、KANSAI MaaSでの発売。(令和7年2月20日現在、大人6,425名、小人325名)	近江鉄道(株)
	「鉄道版びワイチパス」のデジタルチケット発売	「鉄道版びワイチパス」のKANSAI MaaSでの発売。(令和7年2月28日現在、1,051枚)	近江鉄道(株)、JR西日本、 (公社)長浜観光協会

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑩ 駅周辺の駐車場・駐輪場の整備	駐輪場整備	武佐駅前に屋根付き駐輪場を整備。 (駐輪可能台数：30～40台)	近江八幡市 (社総交活用事業)
	駐車場整備	日野駅隣接地を取得し、日野駅送迎用駐車場として整備。(駐車可能台数：11台)	日野町 (社総交活用事業)
	駐輪場増設工事	朝日大塚駅に駐輪場を増設。 (増設：11台分)	東近江市
	パーク＆ライド	市辺駅徒歩5分にある公有地を活用したパーク＆ライド事業を実施 (R6 契約者数18人)	東近江市
	放置自転車撤去作業	日野駅に放置されている自転車を確認し撤去。	日野町
⑪ 駅設備等の整備	発車時刻案内表示器更新	彦根駅の発車時刻案内表示器を更新	近江鉄道㈱
	駅ベンチの更新	彦根駅、高宮駅、八日市駅、近江八幡駅、貴生川駅のベンチを更新	近江鉄道㈱

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

基本方針2 近江鉄道線の二次交通を充実する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑫ 二次交通ネットワークの維持確保・改善	コミュニティバス等の運行	近江鉄道線の各駅に接続する路線バス・コミュニティバス・デマンド型交通等の維持・確保	県、全市町
	A I オンデマンド交通チョイスコひの運行	A I オンデマンド交通チョイスコひのの運行により、移動の利便性を向上。	日野町、「わたむき自動車プロジェクト」推進協議会 (国庫補助活用事業)
	公共ライドシェア実証実験運行	土日祝日の交通手段の確保として、日野町公共ライドシェアの実証実験運行を開始(1月18日～3月日 近江鉄道日野駅にも運行可能)	日野町、「わたむき自動車プロジェクト」推進協議会 (国庫補助活用事業)
⑬ 沿線市町・圏域における地域公共交通計画の策定・実施	湖東圏域公共交通活性化協議会事業	湖東圏域地域公共交通網形成計画に基づき、路線バスの実証運行や予約型乗合タクシーの運行、地域公共交通計画の効果検証を実施等を実施	湖東圏域公共交通活性化協議会 (彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町)
	甲賀市地域公共交通計画の実施	甲賀市地域公共交通計画に基づき、公共交通連携時刻表の作成や、市制20周年記念事業「市内鉄道全駅記念硬券」発行等を実施	甲賀市地域公共交通活性化協議会、甲賀市
	東近江市地域公共交通計画の実施	東近江市地域公共交通計画に基づき、駅利用環境の改善、交通環境学習等を実施	東近江市
	近江八幡市地域公共交通計画の実施	近江八幡市地域公共交通計画に基づき、公共交通の利便性向上のため、市民バスの土曜日運行を実施	近江八幡市 (国庫補助活用事業)

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑬ 沿線市町・圏域における地域公共交通計画の策定・実施	米原市地域公共交通計画の実施	米原市地域公共交通計画に基づき、路線バスや乗合タクシーまいちゃん号の利便性向上、駅周辺地域の活性化事業を実施	米原市
	日野町地域公共交通計画の実施	日野町地域公共交通計画に基づき、公共交通の再編、利用促進および利用啓発等を実施	日野町

基本方針3 近江鉄道沿線の街づくりを進め、地域を活性化する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑯ 駅周辺のにぎわい創出機能の整備	大学新キャンパス開学	びわこリハビリテーション専門職大学八日市キャンパス開学（学生68名、教員4名）	びわこリハビリテーション専門職大学
⑰ 積極的な情報発信	メディア等の積極活用	・インターネット、SNS活用による情報発信等 ・話題性のあるプレスイベントの開催等	近江鉄道(株)
	公式Xでの情報発信	投稿445回、フォロワー24,349名(令和7年2月25日現在)	近江鉄道(株)
	FMラジオでの冠番組の放送	地域FM放送での定期的な情報発信(月1回放送)	近江鉄道(株)
	産経新聞での連載記事	「近江鉄道三十三駅めぐり」(37回)	近江鉄道(株)
	駅から20分圏内の観光ガイドYorimichi配布設置	沿線ガイドブックを各駅、協賛店舗等に設置	近江鉄道(株)
	沿線PR動画の制作	動画1本掲載、ショート動画1本	近江鉄道(株)

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑰ 積極的な情報発信	モビリティウィーク&カーフリーデー	モビリティウィーク&カーフリーデーの期間中、日野駅・役場で啓発パネルの掲示、バス運賃とレンタサイクル料の補助による公共交通利用の促進	「わたむき自動車プロジェクト」推進協議会(国庫補助活用事業)
	地元イベントにおける公共交通の利用促進PR	日野町氏郷まつり「楽市楽座」で公共交通ブースを出展し、公共交通の利用促進をPR	日野町(国庫補助活用事業)
⑱ 各種イベントの実施・展開	[4月] 新生近江鉄道出発記念事業	近江鉄道公有民営化を記念し、4/6に記念式典・出発式を開催するとともに、4/1～4/7に近江鉄道臨時列車の運行、駅装飾、メッセージボード設置等を実施。	近江鉄道(株)、(一社)近江鉄道線管理機構、法定協議会
	[4月] びわこジャズ東近江ジャズトレインの運行	・八日市駅前などで2日間(4/27・4/28)にわたリジャズフェスティバルを開催 ・近江鉄道車両内をステージとしたジャズトレインを運行	びわこジャズ東近江実行委員会
	[4月～7月] フォトコンテスト	近江鉄道線のフォトコンテストを開催し、応募作品からカレンダーを作成(応募総数244点)	近江鉄道(株)
	[5月] ガチャコンまつり	ガチャコンまつりの開催(5/19 約3,800名来場)	近江鉄道(株)、沿線自治体、地域団体
	[8月] 夏休み親子体験ツアー	滋賀県内の小学3年生～6年生を対象にダイヤグラム作成や洗車体験等を実施(8/3・8/17 各日2部 各回56組112名参加)	近江鉄道(株)
	[8月～9月] ビア電の運行	操業50周年を迎える沿線企業「キンビール(株) 滋賀工場」と連携し、約5年ぶりに実施。(8/3～9/8 期間中毎週土・日運行、全10便、乗車人数系485名)※一部台風により振替	近江鉄道(株)

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑮ 各種イベントの実施・展開	[10月] まいばらり乗りフェス	鉄道総研、米原市役所本庁舎を会場に、乗り物をテーマとしたイベントを開催 (10/13 約5,000名来場)	まいばらり乗りフェス実行委員会
	[10月] 米原曳山祭	米原駅周辺を会場に米原曳山祭を開催。 (10/12～14 来場者数約1,200人)	米原曳山祭保存会 (国、町が補助)
	[10月] 地域協働型イベント 「ガチャフェス」開催	地域団体団体と連携し、10/19に22駅59会場で地域イベントおよび1日100円で近江鉄道線が乗り放題となるイベントを開催（鉄道利用約1.9万人）	近江鉄道(株)
	[10月] ガチャフェス地域イベント (日野・多賀)	ガチャフェス地域イベント「日野駅むすび祭」として、日野駅前でステージイベントやマルシェ出店、「多賀ふるさと楽市」として多賀大社前駅から多賀大社までの参道を中心に模擬店の出店、文化の発表等を実施。	日野：日野駅むすびイベント実行委員会 多賀：多賀ふるさと楽市実行委員会
	[10月～11月] 京都鉄道博物館100形特別展示	京都鉄道博物館にて、100形車両の展示およびセレモニー、PRブースの設置 (10/29～11/25)	近江鉄道(株)、(一社)近江鉄道線管理機構、沿線市町
	[12月] ハイキングイベント	健康増進アプリ「BIWA-TEKU」とコラボしたハイキングイベントの実施(12/7 38名参加)	近江鉄道(株)
	[2月～3月] 近江の地酒電車の運行	2/15、2/22、3/1 全3便運行、216名利用	近江鉄道(株)
	[2月～3月] とよさとひなめぐり	町内の観光施設5か所にひな人形を設置し、町内周遊イベントを開催(2/8～3/9)	豊郷町観光協会
	[3月] 木製ベンチ寄贈式	八日市南ロータリークラブから木製ベンチの寄贈を受け、新八日市駅待合室に設置。3/17寄贈式開催。	八日市南ロータリークラブ、地元自治会、(一社)近江鉄道線管理機構、近江鉄道(株)

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑮ 各種イベントの実施・展開	[9月、10月、3月] イベント時無料バス運行	日野町内イベント開催時に近江鉄道日野駅から会場までのデジタル無料乗車券発行を実施	「わたむき自動車プロジェクト」推進協議会 (国庫補助活用事業)
	[6月～3月] 装飾電車の運行	七夕、ひこにゃん・駅長ガチャコン、ハロウィン、クリスマス、ひなまつりの装飾を施した列車の運行。	近江鉄道(株)
⑯ 自転車を活用した観光の促進	レンタサイクル事業	レンタサイクルの貸し出し (令和7年2月末現在 市庁舎698台、米原駅サイクルステーション2,112台)	米原市、五環生活
	レンタサイクル事業	レンタサイクル無料クーポンの発行 (令和7年10月から11月 8台貸出)	日野町
	レンタサイクル事業	レンタサイクルの貸し出し (令和7年2月末現在 130台貸出)	愛荘町
	レンタサイクル事業	レンタサイクルの貸し出し (令和7年3月18日現在 5台貸し出し)	甲良町観光協会
	レンタサイクル事業	レンタサイクルの貸し出し (令和7年3月末現在 36台貸出) ※貸出期間4月～12月	多賀町
	自然観光促進事業	サイクルモード大阪でのサイクルステーションPR（令和7年3月1日）、米原駅発着のツアー造成・実施（令和6年10月5,12,13,19日、11月23,24,30日、12月1日、2月22,23日、3月1,8日、165人）	米原市
	サイクルトレインの有効活用	HPIに社員おすすめサイクリングコース紹介「ガチャRIDE」ページ公開	近江鉄道(株)

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

基本方針4 関係者が連携・協働して地域公共交通の利用を促進する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑳	交通環境学習、乗り方教室、出前講座等の実施	交通環境学習	公共交通について、座学あるいは利用方法等について実地で学習
	小学生体験学習支援	小学生の公共交通を利用した体験学習に対する支援（19件補助）	びわこ京阪奈線（仮称）鉄道建設期成同盟会
㉑	沿線地域住民や利用者との意見交換	近江鉄道線活性化に取り組むみなさんの交流会	11/23にガチャフェス賛同団体など、19名が参加し意見交換会を実施。
㉒	近江鉄道パートナーズクラブの拡大	会員募集	エンジョイメンバー（無料）、応援メンバー（一口2,000円） 2月末現在、エンジョイ 1064名、応援 84名（対前年277%） 入会方法を公式LINEの友達登録に変更し、手続きを簡略化。LINEによる協賛店情報の発信やイベントを実施。
㉓	関連グッズの企画・販売	グッズ制作、販売	新規グッズ（4商品）を5月から発売開始
		駅長がちゃこんARアバターの販売	スマートフォンアプリ「AVATAVI」にて10/18から発売。販売価格500円（税込）
		カレンダー発売	フォトコンテスト入賞作品によるカレンダーを販売（一般販売390冊 社内販売460冊 鉄道部150冊 完売）
㉔	ふるさと納税制度等の活用	ガバメントクラウドファンディング	行政だけでなく、多くの人々と共に支えていくことを目的にガバメントクラウドファンディングを実施。 寄付額：191,290千円

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
㉕	地域の特色を活かした魅力あふれる駅づくり	カフェ運営	日野駅観光案内交流施設「なないろ」でのカフェを運営し、日野駅の利用促進のため、カフェで利用できる100円クーポンを配布。
		もんぜん市運営	多賀大社前駅において、地元農家が生産した野菜を販売（週3回）
		ボランティア駅長任命および副駅名称の継続	「つなぐ駅長」の活動および副駅名称の継続
		貴生川駅の「ほっこり掲示板」活動	貴生川駅の「ほっこり掲示板」を概ね月1回更新
		利用者の少ない駅の活性化	・朝日野駅において駅長がちゃこんの案山子設置の継続
㉖	沿線地域や学校等と連携した駅周辺の美化活動や駅の保存活動	駅周辺の美化活動	日野駅の美化作業を実施(6/23,12/22)
			新八日市駅の美化作業を実施(9/7,3/22)
			水口駅、水口松尾駅、水口城南駅の美化作業を実施 (水口・水口松尾10/5、水口城南7/3, 3/11)
			各駅の清掃を実施。(長谷野4/25、朝日野5/11、平田6/8、愛知川11/9、多賀大社前12/7)

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑳ 他地域鉄道との連携	他社との広告バスター	相互に広告を掲載（3件）	近江鉄道㈱
	ガチャコンまつりでの他社ブースの設置	5/19開催のガチャコンまつりにおいて他社5社がブースを設置し、グッズを販売	近江鉄道㈱
	JR湖西線50周年記念事業でのブース出展	7/20開催の湖西線50周年記念事業における「今津てつどうマルシェ」でブースを設置し、グッズを販売	近江鉄道㈱
	駅祭ティング2024への出展	10/27に開催された関西鉄道協会主催のイベントへの出展	近江鉄道㈱
	ドクターイエローコラボ乗車券発売	JR東海との共同企画でドクターイエロー（T4編成）×近江鉄道 800 形コラボアスタ付き1日乗車券を販売（9/17～3/31発売、2月28日時点130件販売）	近江鉄道㈱、JR東海
	鉄道版びわこパスの販売【再掲】	JR西日本、長浜観光協会と共同で、滋賀県観光キャンペーン「行こうぜ！滋賀・びわ湖」特別企画として、滋賀県内を周遊できるパスの販売。（11/22～3/31）	近江鉄道㈱、JR西日本、（公社）長浜観光協会
	台湾鉄道との連携	3/12に台湾鉄道が来社され、多賀大社前駅などを案内	近江鉄道㈱
	地方鉄道営業会議	11/12に近江鉄道含む鉄道会社24社で営業課題や取組等を話し合う会議を開催	近江鉄道㈱ほか23社
	西武グループ三社による勉強会	西武グループ三社による情報交換、勉強会を開催（7月、11月、2月）	近江鉄道㈱、西武鉄道㈱、伊豆箱根鉄道㈱

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績

基本方針5 ICT等の活用により多様なニーズに対応する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
㉑ 人の移動実態等の定量的な把握・分析	顧客満足度調査	近江鉄道定期券利用者を対象に、利便性や快適性についてのアンケート調査を行い、前年度調査との比較分析を実施。	近江鉄道㈱
	市民バス情報のオープンデータ化	標準的なバス情報フォーマット（GTFS）を活用し、経路及び時刻のオープン化を実施する。	近江八幡市

近江鉄道(株)

◇実施目的◇

2019年開設時から現在まで当初とほぼ変わらない展示内容となっており、オープンから5年が経過し、2024年には公有民営化に移行したこともあり、近江鉄道線沿線の情報発信拠点として、近江鉄道ミュージアム内の展示をリニューアルし、さらに気軽に見て、触れて、知るのコンセプトを強化する。

◇リニューアル内容◇

31 2025年4月下旬竣工予定

① 沿線ジオラマの作成

- ・近江鉄道の全線をイメージしたジオラマを作成
- ・ジオラマ内には沿線5市5町の名所・名産を模型として紹介
- ・電車はボタンを押すと線路を走行する。

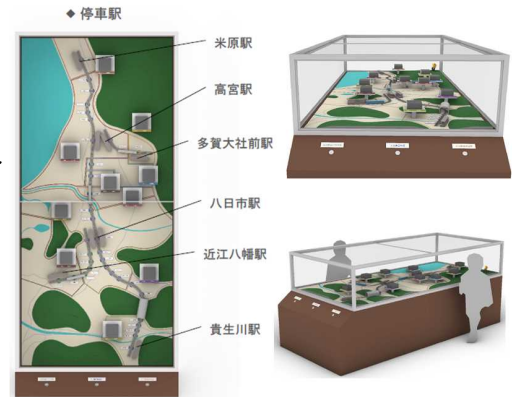
② 沿線5市5町紹介パネルのリニューアル

- ・ジオラマとリンクさせ、ジオラマ内の各市町のスポットをパネルで紹介する。

③ 方向幕コーナー、展示ショーケースの新設

- ・以前電車で使用していた方向幕を自身で起動させ、方向幕を回す体験ができるコーナーを新設する。
- ・展示ショーケースでは上下分離方式の紹介や、期間限定の企画展などを実施する。

④ その他、年表のリニューアル、配置変更を実施



※ピックアップ箇所イメージ



近江鉄道(株)

◇実施目的◇

首都圏のお客さまに近江の地酒電車をコンセプトに近江鉄道沿線の魅力を発信し、滋賀県に訪れたいと感じていただける機運を醸成する。

◇実施概要◇

西武鉄道「52席の至福」を使用した滋賀県PR電車の運行

※詳細は今後検討

1 料金

昼(ランチ):15,000円 夜(ディナー):18,000円

※上記料金は西武鉄道の金額を参考価格として記載。
今後内容を詰め、金額設定をおこなう。

2 運行予定

2025年秋以降

3 その他

滋賀県の特産品を西武鉄道停車駅、「52席の至福」での車内販売や通販も検討



近江鉄道(株)

◇実施目的◇

- ① 沿線企業間の地域貢献についての意見交換を通じて、近江鉄道線ならびに沿線地域の活性化について、各社が改めて地域を意識し、貢献の具体的な考えを巡らせる
- ② 各社の課題解決や従業員満足度アップのために、公共交通にできることを考える
- ③ 日頃からともに沿線を盛り上げていく仲間として、近江鉄道沿線企業間の懇親を図り、パートナーとしての関係を構築する

◇実施概要◇

1 開催時期

令和7年4月末～5月中旬頃

2 参加者

近江鉄道沿線企業の総務・広報・イベント企画担当者、
県・沿線市町の職員(交通部局、地域協働部局など)

3 内容(案)

- ・「各社が取り組む地域貢献について」…グループセッション
- ・「公共交通を使ってできる、自社のサービス」…グループワーク+シェア

4 ゴール

- ① 沿線地域活性化のための、具体的なアイデアが出てきて、具現化する道筋が見えること
- ② 公共交通が貢献できる課題やサービスについて、自由な意見を多数もらうこと
- ③ 各社の担当の方が、何か新しいことをしていく際の相談相手として、自治体はもとより、近江鉄道のことが今後頭をよぎるようになること



近江鉄道(株)

◇実施目的◇

各地方で展開されている鉄道事業者の課題や取組施策を共有し、今後の業務に繋げていくことを目的とする。

◇実施概要◇

【2024年度実績】

(1)開催日 2024年11月12日(火)

(2)参加社 24社

(3)議題

- ・イベントについて
- ・アニメとのコラボについて
- ・グッズの製作・販売について
- ・企画券について
- ・沿線のPRについて
- ・定期外収入について
- ・要員不足・無人化について
- ・地域との連携について
- ・その他
- ・今後もこの会議を継続していくことを同意



【2025年度予定】

(1)開催日 2025年6月26日(木)

(2)予定社数 16社

基本方針1 近江鉄道を再生・活性化する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
① 安全運行を確保するための施設・設備の維持・整備	鉄道施設・設備の整備	PCマクラギ化、軌道の整備、トンネル改修、車両点検・整備など	近江鉄道線管理機構 (国、県、沿線市町が補助)
④ 通学定期券の購入促進	通学定期券購入補助	近江鉄道線、路線バスの通学定期券の一定の金額を超えた分を補助し、購入を支援する	東近江市
		中学生以上の近江鉄道線、路線バス（角能線）の通学定期券の購入支援	愛荘町 (国交付金活用事業)
⑤ 通勤・通学における公共交通利用の促進	沿線企業、学校等へのアプローチ	沿線企業、学校へのアプローチを継続しつつ、定期券の販売促進と公共交通利用を働きかける。	近江鉄道(株)
	近江鉄道沿線企業意見交換会	沿線企業に地域貢献、地域協働の取り組みについて議論してもらう会議の開催（5月開催予定）	近江鉄道(株)
⑥ 利便性の向上	乗継改善	ダイヤ改正時に乗継改善を検討	近江鉄道(株)
	案内用翻訳機「ポケット」の継続使用	過年度に3駅で導入した、インバウンド、外国人労働者等への案内ツールの継続使用	近江鉄道(株)
⑦ 快適性の向上	近江鉄道線	西武鉄道（株）から中古車両の購入、照明設備のLED化等を実施	近江鉄道線管理機構 (国、県、沿線市町が補助)
⑧ 割引乗車券・企画乗車券の導入	乗車券の販売・継続の検討	イベント・キャンペーン等に合わせた企画乗車券の発売、継続的に発売する通年発売型割引乗車券の販売・継続の検討	近江鉄道(株)
	シルバーパスの全県拡大・中高生向け企画乗車券の検討	国スポ・障スポ滋賀2025大会に合わせ、シルバーパスの全県拡大と学生向け企画乗車券の造成を検討する。	近江鉄道(株)、法定協

令和7年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑧ 割引乗車券・企画乗車券の導入	精神障がい者割引の開始	令和7年4月から精神障がい者のお客さまに対する運賃割引を開始。	近江鉄道(株)
⑨ キャッシュレス決済の導入	デジタルチケットの活用	・鉄道版びワイチパスをKANSAI MaaSにて発売（4月より継続発売） ・「1デイスマイルチケット」のスマートフォンアプリ「RIDE PASS」での販売継続	近江鉄道(株)、JR西日本(株)、長浜観光協会
	ICOCAの導入	交通系ICカード「ICOCA」の導入（令和7年度中）	近江鉄道(株)
	ICOCA活用方法の検討および導入促進に対する支援	交通系ICカード「ICOCA」導入に向け、地域での活用方法の検討や、導入促進に対する支援を実施	法定協議会
⑩ 駅周辺の駐車場・駐輪場整備	放置自転車撤去	高宮駅、鳥居本駅、フジテック前駅駐輪場の放置自転車の撤去	彦根市
	放置自転車撤去	日野駅の放置自転車の確認、撤去	日野町
	パーク＆ライド	市辺駅徒歩5分にある公有地を活用したパーク＆ライド事業を実施	東近江市
⑪ 駅設備等の整備	発車時刻案内表示器更新	高宮駅の出発案内表示器の更新	近江鉄道(株)
	近江鉄道ミュージアムリニューアル	八日市駅2階(改札内)に設置している近江鉄道ミュージアムのリニューアルを実施する	近江鉄道(株)

令和7年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画

基本方針2 近江鉄道線の二次交通を充実する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑫ 二次交通ネットワークの維持確保・改善	コミュニティバス等の運行	近江鉄道線の各駅に接続する路線バス・コミュニティバス・デマンド型交通等の維持・確保	県、全市町
	A I オンデマンド交通チョイスコヒの運行	A I オンデマンド交通チョイスコヒの運行により、移動の利便性向上を図る。	日野町
	日野町公共ライドシェア実証実験運行	土日祝日の交通手段の確保として、日野町公共ライドシェアの実証実験運行を継続する。	日野町
⑬ 沿線市町・圏域における地域公共交通計画の策定・実施	湖東圏域公共交通活性化協議会事業	路線バスの実証運行や予約型乗合タクシーの運行、地域公共交通計画の効果検証を実施	湖東圏域公共交通活性化協議会（彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町）
	甲賀市地域公共交通計画の実施	甲賀市地域公共交通計画に基づき、公共交通連携時刻表の作成等の事業を実施	甲賀市
	東近江市地域公共交通計画の実施	東近江市地域公共交通計画に基づき、駅利用環境の改善、交通環境学習等を実施	東近江市
	近江八幡市地域公共交通計画の実施	近江八幡市地域公共交通計画に基づき、利便性向上及び1次交通との接続性の向上に向けて、ダイヤ改正を実施	近江八幡市
	米原市地域公共交通計画の実施	米原市地域公共交通計画に基づき、路線バスや乗合タクシーまいちゃん号の利便性向上や、駅周辺地域の活性化を図る。	米原市
	日野町地域公共交通計画の実施	日野町地域公共交通計画に基づき、公共交通の再編、利用促進および利用啓発等を実施	日野町
⑭ 二次交通のキャッシュレス決済の拡充・導入	市民バス 交通系IC導入	市民バスに交通系キャッシュレスを導入し、近江鉄道線及び近江鉄道バスとの連携を図る。	近江八幡市

令和7年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画

基本方針3 近江鉄道沿線の街づくりを進め、地域を活性化させる

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑰ 積極的な情報発信	メディア等の積極活用	インターネット、SNS活用による情報発信等	近江鉄道㈱
	沿線PR動画の制作	沿線PR動画を住民と共同で制作・公開	近江鉄道㈱
	モビリティウィーク&カーフリーデー	モビリティウィーク&カーフリーデーの期間中、日野駅・役場で啓発パネルの掲示やバス運賃とレンタサイクル料の補助による公共交通利用の促進	「わたむき自動車プロジェクト」推進協議会（国庫補助活用事業）
⑱ 各種イベントの実施・展開	[4月] びわこジャズ東近江ジャストレインの運行	・八日市駅前などで2日間(4/26・4/27)にわたリジャズフェスティバルを開催 ・近江鉄道車両内をステージとしたジャストレインを運行	びわこジャズ東近江実行委員会
	[4月～7月] フォトコンテスト	近江鉄道線のフォトコンテストを開催	近江鉄道㈱
	[5月] ガチャコンまつり	ガチャコンまつりの開催とこれにシンクロした地域イベントの開催	豊郷観光協会
	[8月] 夏休み親子体験ツアー	夏休み期間に親子が楽しめるイベントを開催	近江鉄道㈱
	[8月] ビア電の運行	近江鉄道線を楽しんでいただく企画列車「ビア電」の運行	近江鉄道㈱
	[10月] 地域協働型イベント「ガチャフェス」開催	関係団体と連携したイベント「ガチャフェス2025」の開催	近江鉄道㈱
	[10月] ガチャフェス連携イベントの開催	近江鉄道日野駅の利用促進のため、近江鉄道ガチャフェスの日と連携し、イベントを開催	日野駅イベント実行委員会

令和7年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑱ 各種イベントの実施・展開	[10月～11月] 西武鉄道「52席の至福」	西武鉄道観光列車「52席の至福」において、滋賀県PRプログラムを実施	近江鉄道(株)
	[11月] 近江鉄道ファミリーイベント	彦根車庫を中心に親子で楽しめるイベントを開催	近江鉄道(株)
	[2月] 近江の地酒電車の運行	近江鉄道線を楽しんでいただく企画列車「近江の地酒電車」の運行	近江鉄道(株)
	[2月～3月] とよさとひなめぐり	2・3月に町内の観光施設5か所にひな人形を設置し、町内周遊イベントを開催	豊郷町
	[季節等に合わせ随時] 装飾電車の運行	近江鉄道線を楽しんでいただく装飾電車の運行	近江鉄道(株)
	[開催時期調整中] まいばらノリ乗りフェス	鉄道総研、米原市役所本庁舎を会場に乗り物をテーマとしたイベントの開催	まいばらノリ乗りフェス実行委員会
	[開催時期調整中] 米原曳山祭	米原駅周辺を会場に米原曳山祭を開催	米原曳山祭保存会
	[実施時期調整中] イベント時無料バス運行	ガチャフェスや日野ひなまつり紀行にあわせて町営バス等の無料乗車券の発行	「わたむき自動車プロジェクト」推進協議会 (国庫補助活用事業)
⑲ 自転車を活用した観光の促進	レンタサイクル事業	米原駅におけるレンタサイクルの貸し出し	米原市、五環生活
	レンタサイクル事業	町内2か所（愛知川駅、湖東三山館あいしょう）におけるレンタサイクル	愛荘町
	自然観光促進事業	米原駅を玄関口とした広域周遊やピワイチ、ピワイチプラスの推進	米原市
	サイクルトレインの有効活用	サイクルイベント、レンタサイクルとの連携など	近江鉄道(株)

令和7年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画

基本方針4 関係者が連携・協働して地域公共交通の利用を促進する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
⑳ 交通環境学習、乗り方教室、出前講座等の実施	交通環境学習	公共交通について、座学あるいは利用方法等の実地で学習	県、市町、バス事業者など
	小学生体験学習支援	小学生の公共交通を利用した体験学習に対する支援	びわこ京阪奈線（仮称）鉄道建設期成同盟会
㉑ 沿線地域住民や利用者との意見交換	近江鉄道みらいファクトリータウンミーティング	沿線住民と近江鉄道社員との対面式による意見交換(5月・12月)※R6年度は大雪により延期	近江鉄道(株)
	近江鉄道沿線企業意見交換会	沿線企業に地域貢献活動や地域協働事業について議論してもらう会議の開催	近江鉄道(株)
	近江鉄道沿線地域で頑張る皆さんの交流会	ガチャフェス賛同団体など近江鉄道沿線地域で活動する団体の意見交換（11月）	近江鉄道(株)
㉒ 近江鉄道パートナーズクラブの拡大	近江鉄道パートナーズクラブの拡大	会員制度の見直しによる裾野拡大と地域密着度向上	近江鉄道(株)
㉓ 関連グッズの企画・販売	グッズ制作、販売	コラボを中心とした新規商品の開発と既存商品の販売拡大	近江鉄道(株)
	八日市駅公式グッズショーケース設置	グッズ販売促進のため、八日市駅の自販機コーナーを改装し、公式グッズのショーケースを設置	近江鉄道(株)
㉔ ふるさと納税制度等の活用	ガバメントクラウドファンディング	行政だけでなく、多くの人々と共に支えていくことを目的にガバメントクラウドファンディングを実施	東近江市
㉕ 地域の特色を活かした魅力あふれる駅づくり	カフェ運営	日野駅観光案内交流施設「なないろ」でのカフェ運営	(一社)こうけん舎
	ボランティア駅長任命および副駅名称の導入拡大	「つなぐ駅長」の活動および副駅名称の導入拡大	近江鉄道(株)

令和7年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組計画

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
②⑥ 沿線地域や学校等と連携した駅周辺の美化活動や駅の保存活動	駅周辺の美化活動	日野駅の美化作業を実施	(一社)こうけん舎、内池クリーンクラブ、近江鉄道みらいファクトリー
		新八日市駅の美化作業を実施	八日市清水総自治会、近江鉄道みらいファクトリー
		水口駅、水口城南駅の美化作業を実施	100歳大学一期の会、近江鉄道みらいファクトリー
②⑦ 他の地域鉄道との連携	ガチャコンまつりでの他社ブースの設置	ガチャコンまつりでの他社ブース設置、鉄道むすめコンテンツを活用したコラボグッズの販売、広告バーターなど	近江鉄道(株)
	地方鉄道営業会議	近江鉄道含む鉄道会社で営業課題や取組等を話し合う「地方鉄道営業会議」を開催	近江鉄道(株) 地方鉄道他社
	西武グループ三社による勉強会	西武グループ三社による情報交換、勉強会を開催	近江鉄道(株)、西武鉄道(株)、伊豆箱根鉄道(株)

基本方針5 ICT等の活用により多様なニーズに対応する

計画の事業番号・事業名	事業名	事業の詳細	実施主体
②⑧ 人の移動実態等の定量的な把握・分析	顧客満足度調査	近江鉄道定期券利用者を対象に、利便性や快適性についてのアンケート調査を行い、前年度調査との比較分析を行う。	近江鉄道(株)
②⑨ 公共交通等に関するデータのオープン化	市民バスの動的情報公開	市民バスにバスロケーションシステムを導入し、様々な媒体を用いた交通案内を行い、近江鉄道線及び近江鉄道バスをはじめとする公共交通機関の相互利用を図る。	近江八幡市
	デジタルサイネージの設置	スマートフォン等の電子機器を所持していない人でも運行情報を閲覧することができるよう、主要停留所（近江八幡駅北口、市役所、医療センター）にデジタルサイネージの設置を行う。	近江八幡市

令和 6 年度 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 事業実績見込み

1 会議の開催

区 分	月 日	内 容 等
協議会	R6. 12. 13 [第14回]	【報告】 ・ 2024年度上半期近江鉄道株式会社の経営状況 ・ 近江鉄道線へのICOCA導入進捗状況について ・ 近江鉄道線利用促進の取組み状況について ・ ガチャフェス2024開催結果について 【議題】 ・ 近江鉄道沿線地域 通学に関するアンケート調査結果 および滋賀交通地域ワークショップにおける意見について
	R7. 3. 27 [第15回]	【報告】 ・ 近江鉄道株式会社 2024 年度決算見込み ・ 令和 6 年度 近江鉄道沿線地域公共交通計画に掲げる取組実績 ・ 令和 7 年度 近江鉄道沿線市町公共交通計画に掲げる取組計画 【議題】 ・ 協議会 令和 6 年度事業実績・決算見込みおよび 令和 7 年度事業計画（案）・予算（案） ・ 国スポ・障スポ 滋賀2025 観戦応援事業（案）
担当課長 会議	R6. 5. 9 R6. 8. 8 R6. 11. 18 R7. 1. 28 R7. 3. 14	「近江鉄道沿線地域公共交通計画」の推進に係る協議・調整等

2 新生近江鉄道出発式典および出発式の開催

令和 6 年度から近江鉄道線の運営が新体制に移行するため、近江鉄道株式会社、一般社団法人近江鉄道線管理機構、滋賀県および沿線市町が実施主体となり、令和 6 年 4 月 6 日に式典および出発式を行った。



[出発式典：斉藤国土交通大臣挨拶]



[出発式：テープカット]

令和6年度 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 収支決算見込み

(歳入)

(単位：円)

款	項	目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	750,000	750,000	0	県負担金
			750,000	750,000	0	市町負担金※
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	1,030,000	1,299,337	269,337	
計			2,530,000	2,799,337	269,337	

(歳出)

(単位：円)

款	項	目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	1,200,000	576,000	△ 624,000	協議会の運営
	2 事務費	1 事務費	300,000	30,000	△ 270,000	振込手数料等
2 事業費	1 事業費	1 事業費	730,000	706,844	△ 23,156	新生近江鉄道出発式典の開催
3 予備費	1 予備費	1 予備費	300,000	0	△ 300,000	
計			2,530,000	1,312,844	△ 1,217,156	歳入決算額—歳出決算額 =1,486,493円を令和7年度 へ繰越

令和 7 年度 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 事業計画（案）

近江鉄道線の運営は、公有民営方式による上下分離体制となり、近江鉄道株式会社は鉄道の安全運行および利用者サービスの向上に努め、一般社団法人近江鉄道線管理機構は鉄道施設等の維持管理を実施している。

当協議会は近江鉄道線の利用促進および利便性・サービス向上のあり方について議論するとともに、地域公共交通計画および鉄道事業再構築実施計画の進捗管理ならびに評価を実施する。

また、利用者の更なる増加を目指し、全国に向けた鉄道と沿線地域の魅力発信と交通系 I C カードの普及啓発を図る。

1 会議の開催

- ① 協議会：2 回程度開催
- ② 幹事会、担当課長会議等：必要に応じて開催

2 鉄道の利用促進および沿線地域のにぎわい創出

令和 7 年度から近江鉄道線に交通系 I C カード「I C O C A」が導入されることに伴い、近江鉄道株式会社との連携により導入促進施策を実施するとともに、新生近江鉄道 1 周年を記念し、沿線地域の情報発信やにぎわい創出に資する事業を実施する。

令和7年度 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会収支予算(案)

1. 歳入予算

(単位：千円)

款	項	目	予算額	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	500	県負担金
			500	市町負担金
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	1,486	令和6年度より
合 計			2,486	

2. 歳出予算

(単位：千円)

款	項	目	予算額	備考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	600	協議会の運営
	2 事務費	1 事務費	100	振込手数料・物品購入等
2 事業費	1 事業費	1 事業費	1,500	ICOCA導入促進施策 新生近江鉄道1周年記念事業
3 予備費	1 予備費	1 予備費	286	予備費
合計			2,486	

●事業実施目的

- ① 「国スポ・障スポ滋賀2025」の盛り上げと観戦機会の創出
- ② 普段近江鉄道線を利用していない方の利用促進、潜在利用者の掘り起こし
- ③ 県内各地から近江鉄道沿線地域への誘客による、地域のにぎわいと経済波及効果の創出

シルバーパス対象者拡大

1 対 象 近江鉄道沿線5市5町以外の滋賀県内在住者で満65歳以上の方
(令和8年3月31日までに満65歳になる方も含む)

2 運 賃 1乗車につき100円

3 実 施

- 国スポ・障スポ競技開催日にパスの登録・配布を受付【計 29日】
(受付窓口:彦根駅、近江八幡駅、貴生川駅、八日市駅、米原駅)

※但し、状況により登録受付期間延長の可能性あり

- パス使用可能期間
引き渡し後～令和8年3月31日まで

- ・既にパスをお持ちの方は、令和8年3月31日まで継続使用可
- ・沿線5市5町在住の方は、令和7年4月以降も常時登録受け付け可

学生向け観戦応援回数券

1 概 要 学生を対象に、国スポ・障スポ観戦応援 **回数券** を配布

2 運 賃 1乗車につき100円（回数券1枚あたり）
※降車時に回数券1枚と100円を支払う

3 備 考

- ・滋賀県内の県立学校については、「滋賀・体験の日」として、国スポ・障スポの観戦、万博に参加の場合は、1人3日間を上限に欠席扱いにしない取扱い。

[参考]大会期間

- ① 国スポ(会期前) 9/6(土)～9/15(月)、9/21(日)～9/25(木)
- ② 国スポ(本会期) 9/28(日)～10/8(水)
- ③ 障スポ 10/25(土)～10/27(月)

– 32 –

一般社団法人近江鉄道線管理機構
令和7年度事業計画及び収支予算
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

1 令和7年度の方針

令和6年度は、近江鉄道線が公有民営方式による上下分離の運行形態へ移行した初年度で、計画外の修繕対応や入札の不調、不落が想定上に多かったことなど様々な課題が判明しましたが、第二種鉄道事業者の近江鉄道株式会社、滋賀県及び沿線自治体と協議・協力しながら一つ一つ解決し、事業を進めてきました。このことを踏まえ令和7年度は、より一層安定した機構運営及び近江鉄道線の安定輸送ができるよう次の事業に取り組みます。

2 事業概要

(1) 輸送の安全

ア 職員意識の徹底

「安全の確保」は、何よりも優先されることを認識し、一般社団法人近江鉄道線管理機構安全管理規程、安全方針及び安全重点施策に基づき取組みを進めます。

また、安全管理体制の構築・改善における取組の適合性及び有効性の確認を行うため内部監査を実施することで、改善を加えていくPDCAサイクルを実行し安全に対する意識を根付かせます。

イ コミュニケーションの強化

情報共有及び発信することの重要性を認識し、情報展開を確実に行うため、第二種鉄道事業者の近江鉄道株式会社と安全推進会議を毎月開催し連携を密にするとともに、安全輸送に係る必要な情報は沿線自治体へ速やかに連絡し情報共有を図ります。

ウ 危機管理対応マニュアルの策定

自然災害や重大事故、テロ行為等、想定される異常事態に対応するための危機管理対応マニュアルの策定を進めます。

エ 施設・設備の計画的更新

鉄道事業再構築実施計画の設備投資計画及び修繕計画を基本に、鉄道施設の更新を行うとともに輸送障害やインシデントによる計画外の損傷・摩耗が判明した箇所についても早急に対応します。

(2) 適切な工事の執行と財源確保

ア 設備投資等の工事の発注において、多くの鉄道関係事業者を入札に参加させることにより、競争性を働かせ透明性を確保しながら、コスト削減の効果を最大限に生かします。

イ 工事内容を充実させるため、国の動向を注視しながら国庫補助金を有効に活用します。

ウ 第二種鉄道事業者の近江鉄道株式会社の運輸収入の増加は、結果的に機構の負担軽減につながることから、近江鉄道株式会社が実施する利用促進施策や輸送サービスの向上に共に取り組みます。

(3) 鉄道事業再構築実施計画における実施施策の取組

ア 令和7年度中のICOCAの導入について、近江鉄道株式会社と共に県内外にPRします。

イ 利用者の増加に向け観光列車の導入調査・研究を始めます。

ウ 持続可能な機構運営の構築に向け、鉄道設備点検において省力化に資する先進的技術を取り入れた実証実験に取り組みます。

(4) 機構運営のため次の会議を開催します。

- ・社員総会
- ・理事会
- ・構成団体担当部長会議及び構成団体担当課長会議
- ・安全推進会議
- ・契約審査委員会

令和7年度 一般社団法人近江鉄道線管理機構収支予算

1. 歳入予算

(単位：円)

科目	予算	前年度予算	増減額	備考
補助金及び負担金	1,737,431,000	1,811,804,000	-74,373,000	国、県、市町からの補助金及び負担金
雑収入	40,167,600	163,298,309	-123,130,709	寄附金
繰入金	24,000,000	0	24,000,000	鉄道車両整備基金
繰越金	7,624,400	77,691	7,546,709	前年度繰越金
計	1,809,223,000	1,975,180,000	-165,957,000	

2. 歳出予算

(単位：円)

科目	予算	前年度予算	増減額	備考
設備投資費（国費）	1,108,588,000	1,052,397,000	56,191,000	鉄道施設等の更新費用、車両解体費用
修繕費（国費）	15,400,000	15,400,000	0	トロリー線更新費用
保守管理費	447,410,000	559,519,000	-112,109,000	鉄道施設等の修繕、維持管理費用
人件費	47,687,000	47,563,000	124,000	職員等人件費等
諸経費	190,138,000	300,301,000	-110,163,000	機構運営事務費、諸税等
計	1,809,223,000	1,975,180,000	-165,957,000	